

政策グループから、まちづくり協議会の必要性、各団体が円滑に活動するための機関として「まちづくり協議会」があること、翼校区まちづくり協議会設立準備委員会が4月に発足し、平成20年3月末に設立総会ができるように準備中であることを説明しました。

【質問】

Q1 まちづくり協議会は今後NPO法人にしなければいけないのか。それはこの地区の準備委員会が決めることができるのか。行政としてはこの地区についてもNPO法人化していいか。お願いします。

A1

準備委員会で決めることができるのか。行政としてはこの地区についてもNPO法人化していいか。お願いします。

Q2

NPOにしないと、交付金などが出ないのか。NPO法人とまちづくり協議会には、交付金の額に差はありません。

吉浜小学校区地区テーマ

『可燃ごみの排出ルールをみんなで守り、きれいな町内・クリーンな吉浜にしよう』

町内会からの質問・要望について市民生活グループから、移動式監視カメラ設置は難しいこと、拋

Q2

稗田川の維持（清掃、草取り）は行政にお願いばかりしてはだめだと思えます。これからは、ボランティアで維持管理していくことも必要な時代ではないか。自分の庭に生えた草は自分で抜くように、自分の川という意識が必要ではないかと思えます。貴重な意見ありがとうございます。NPO清流会、水明会のみなさんが川の美化に努めることには理由があります。自分たちの思うように管理したいという考えからはじまりました。自分たちのごようなことができれば素晴らしいと考えて行なわれています。

A2

貴重な意見ありがとうございます。NPO清流会、水明会のみなさんが川の美化に努めることには理由があります。自分たちの思うように管理したいという考えからはじまりました。自分たちのごようなことができれば素晴らしいと考えて行なわれています。

三河高浜駅の東に「夢広場」という公園があります。ここを住民が作る上で行政は基本的には口をはさみませんでした。さわたりスミレ会ができ、コンサルタントを入れて自分たちがどういう公園を造るか考えそれに基づき造り上げた、できたら終わりではなく、その後も自分たちで公園の美化に努めている。自分たちの公園という意識です。グラウンドワークで継続して自分たちの思う公園を自分たちで造り上げることができています。南部まちづくり協議会では使い勝手の悪い公園を直したいと申し出があり、自らが直すことに協力

点の舗装を検討すること、町内会よりいただいた集合住宅の情報をもとに入居説明時に説明してもらうよう管理会社に要請すること、回収できないごみに町内会が貼るシールなどの作成も検討することなどを説明しました。

【質問】

Q1 10戸以上のアパートなどはごみステーション設置とありましたが、それは県や市の条例で定められているのか。市が独自で定めるガイドライン（指針）です。厳しくする状況になれば見直すことも考えます。

A1

市が独自で定めるガイドライン（指針）です。厳しくする状況になれば見直すことも考えます。

Q2 ごみを荒らす動物で、以前は鳩の駆除（鉄砲）をしていたと思いますが、カラスの駆除はできないのですか。豊田自動織機の周りに民家が無くった頃は猟銃を使用していましたが、今はできません。捕獲ということであれば市長の許可があれば捕獲は可能ですが、な

Q2

ごみを荒らす動物で、以前は鳩の駆除（鉄砲）をしていたと思いますが、カラスの駆除はできないのですか。豊田自動織機の周りに民家が無くった頃は猟銃を使用していましたが、今はできません。捕獲ということであれば市長の許可があれば捕獲は可能ですが、な

A2

豊田自動織機の周りに民家が無くった頃は猟銃を使用していましたが、今はできません。捕獲ということであれば市長の許可があれば捕獲は可能ですが、な

した例もあります。こういった事例が市内でもたくさん出てくるのではないかと思います。この稗田川が皆さんの参画と行政との協働により、皆さんの望む川づくりになることを望みます。



高浜小学校区地区テーマ

『「大山緑地の夜間照明の充実」について』

町内会からの質問・要望について都市整備グループから、大山緑地の概要、屋外照明の目的・必要性、大山緑地の屋外照明施設の現状、大山緑地の夜間照明の照度・計測結果、今後の方針などを説明。市民生活グループから大山緑地のポイ捨て、条例の罰則規定などについて説明。

にぶんカラスも頭の良い動物でなかなか捕獲できません。餌となるもの（ごみ）を減らすことがこの地域から追い出すことにつながると思いますので、ご協力をお願いします。



高取小学校区地区テーマ

『稗田川の遊歩道について』

稗田川公園の実現に向けて町内会からの提案について計画管理グループから稗田川の基本的な知識、当面回収を行なうべき要改修区間、多自然型河川改修事業について、整備の完了した箇所の説明、今後の整備計画など説明しました。補足 稗田川の問題を考えると、過去の経緯がございます。治水を第一に考えた工事では、川幅も広くなりますので、今までかか

【質問】

Q1 説明で「照明を今年度新たに設置」とありましたが場所はどこですか。明治用水の橋のあたりですか。A1 明治用水沿いの東側で去年同年会の方に花桃を植えていただいたところですが、そこが暗いということで今年度整備します。散策道の整備も同時に考えています。

Q2

今後とも計画的に照明などの整備を考えているのか。A2 先ほど説明した場所（花桃道）の整備は考えています。全長は約100メートルです。

A2

先ほど説明した場所（花桃道）の整備は考えています。全長は約100メートルです。

港小学校区地区テーマ

『「高浜南部まちづくり協議会と町内会」について』

町内会説明 まちづくり協議会が設立された背景。地域内分権の意味。地域内分権の実施にあたって、各団体の得意な事などを横断的なネットワークでむすぶことにより大きなことができていくこと。まちづくり協議会の活動内容・5つの事業の紹介。町内会が関係していること（公園管理、防犯パトロール、地域の防災訓練など）。まちづくり

ついていた橋の問題もできず、地域住民が愛着のある川を取り戻したいという願いや、各ボランティア団体も「自分たちの川」という意識です。その中で、どのような河川改修ができるのかを計画してきました。改修にあわせて河川の景観を良くする工事をおこなってきました。先般小橋が完成し、そして前橋を行ないます。「川のみち」を作るにあたり、いかに地域の皆さんの思いや手法を反映するか、皆さんと行政が協力し進めていくかを町内会から提案されました。県も地域の皆さんの意見を取り入れた改修工事を行なっていく取り組みをはじめます。地域の皆さんがどれだけかわっていただけるかが景観の良い河川改修ができるかに影響します。2級河川は県が工事を行ないますが、皆さんの思いが、県を動かすことになりそうです。ご協力ください。

【質問】

Q1 地域おこしには地元の生態系（鯉やかるがもなど）などの資産を有効利用する予定はありますか。A1 稗田川には鯉、最近では鮎も遡上してくるという聞いております。今後は下水の整備にもないきれいな水になります。維持には地元の方々の協力が必要です。

A1

稗田川には鯉、最近では鮎も遡上してくるという聞いております。今後は下水の整備にもないきれいな水になります。維持には地元の方々の協力が必要です。

協議会と町内会の関係（まちづくり協議会が目指していること）町内会としては、まち協の理事会に理事として参加し、各事業の企画や提案など、活動への協力や参加を呼びかけ5つの事業に対するグループ活動に協力している。まち協ができてから町内会として始めた事、まち協活動を通して、3町内の連携ができ、協力の輪ができたことなどを紹介しました。町内会には会員数が多く、情報網も広いためリーダーシップをとる必要があると思えます。これからまち協のつながりで横断的協力が必要になると思えます。これが自分たちのつくる住みよいまちづくりにつながることを説明しました。

この報告は紙面の都合上、テーマに沿った質問のみを要約し掲載しています。実際には、他にも活発な意見が交わされています。詳しく知りたい方は、市民生活グループで報告書を閲覧できます。高浜市公式ホームページからご覧いただけますので、ご利用ください。また、まちづくり懇談会は毎年実施されていますので、ぜひご参加ください。